［有明抄］（2018.3.7）

年　　組（氏名）

○松下幸之助の伝記を読んで、感想を書こう。

○今日の有明抄にタイトルをつけてみよう。

○あなたは、就職先・職業を選ぶ場合、次のことがらをどれくらい重視しますか。
重視する度合いを右のプロフィールに印をつけよう。

- 自分の能力や適性（向き・不向き）が生かせる
- 自分の興味や好みに合っている
- 社会や人のために役立ち、貢献できる
- 高い収入が得られる
- 高い地位や名誉が得られる
- 自分の自由な時間が多く得られる

弱い　　強い

○あなたが、なりたい職業、やってみたい仕事は何ですか。

有明抄

「何をしている会社ですか」という問いに、どう答えるか。「経営の神様」と呼ばれた松下幸之助は、従業員にこう答えさせたという。「人をつくるところでございます。併せて電気器具もつくっております」◆きょうは、松下が1918（大正7）年に松下電気器具製作所（現在のパナソニック）を創業して100年に当たる。どれほど素晴らしい技術やシステムを開発し、組織体制を整えようとも、肝心の人を育てなければ企業は回らない。その信念が、「人をつくるところ」という言葉につながったのだろう◆「企業は社会の公器」と考えた松下なら、最近の不祥事続きの日本企業を一喝するに違いない。鋼材の強度が十分あるかのごとくデータを偽装したり、会計をいじって利益を水増ししたり、巨額工事に群がり談合に手を染めたり。社会的な信頼なんぞ、どこ吹く風といわんばかりの利益優先ぶりである◆就職戦線がスタートした。深刻な人手不足を背景に、学生に有利な〝売り手市場〟が続く。佐賀大学でも会社説明会が始まったが、学生たちは「自分のやりたいことができる就職先を慎重に選んでいる」という。働きやすく、自らを成長させてくれる職場を求めているわけだ◆企業が学生から選ばれる時代。「人をつくっています」と胸を張れる企業が、どれだけあるだろうか。（史）

35　30　25　20　15　10　5